

「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム（素案）」に対する 市民意見募集の結果について

1 市民意見募集の概要

意見募集期間	令和元年6月24日（月）から令和元年7月31日（水）
意見提出方法	郵便、電子メール、WEB受付フォーム、FAX 等
資料配布場所	・市民情報センター ・18区役所（区政推進課、地域振興課）、資源循環局収集事務所 ・資源循環局ホームページ 等

2 市民意見募集の実施結果

(1) 提出件数

239件

<提出方法別内訳>

郵便	198件
電子メール	13件
WEB受付フォーム	24件
FAX	4件

(2) 提出された意見の概要と意見に対する考え方

別紙1のとおり

(3) 提出された意見への対応

分類	対応状況	意見数
修正	素案を変更する際に、御意見の趣旨を参考としたもの	4件
賛同	素案と同趣旨及び賛同いただいたもの	45件
参考	今後の事業・取組の参考とさせていただくもの	176件
その他	その他	14件
合計		239件

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
1	回収・分別を積極的に進め、環境汚染をなくしてほしいです。また、分別も更に細かくし、海や川の清掃も定期的にすべきです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
2	自身で容器を店に持参し、中身だけを買うという方向性も視野に入れるべきです。また、プラスチック製品の生産削減を推進すべきと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
3	施策1について、プラスチック製品の利便性・生産性を損なわないような代替品やサービスを考える必要がある。 施策4について、観光地の飲食店でのテイクアウト時の容器を、条例等で代替素材とすることを定めることで効果が出来ると思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
4	過剰なプラスチック梱包が問題だと思ふ。代替梱包を推進するため、企業側にもプラスチック使用に対するリスクを与えるべきでは。また、ごみ袋有料化を考へるのであれば、プラスチック排出時のポイント還元なども考へてほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
5	①厳しい罰則の取組をしてほしい。 ②昔のように再利用の徹底を強化し、高いリサイクル率に向け取り組んでほしい。 ③紙のリサイクルとプラスチックの代替の開発をしてほしい ④日本は竹林が多いため、竹を代替素材として転換を試みてはどうか。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
6	脱石油社会の1stステップとして「脱プラスチック」運動は、罰則等を付けてでも最優先に取り組んで欲しい。一市民として協力したい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
7	レジ袋を5～10円位で有料化し、エコバッグ持参の場合は買い物ポイントを付けると、レジ袋の量も減るのではないかと。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
8	海洋汚染はもはや国際的な問題であり、ないがしろには出来ない。低学年のうちから、「ごみ」の扱い方などについて学ばせるのも効果があると思ふ。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
9	海洋プラスチック問題を解決させるためには「法改正」が必要であり、法改正を行う事で、ものごとが始まると思ふ。	参考	引き続き、制度の見直しに向けて国へ要望していくとともに、着実に取組を進めてまいります。
10	戦略として一番大事なことはプラスチック製品を極力減らすことだと思ふ。コンビニ袋、ストロー、スプーンなど、必要ではない物は作らない・提供しない姿勢が一番だと思ふ。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策1や3に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
11	今すぐにも取り組んでいくことが重要です。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
12	ワンウェイプラスチックに留まらず、ペットボトルや包装材、日用品に至るまで、プラスチックは生活に根差しており、企業による代替品の開発やイノベーションが最優先な気がします。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策3に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
13	保護者も含めた学校での環境学習などをしていただけると良いと思ふ。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
14	プラスチック問題は、国際的にも取り組むべき喫緊の課題になっているので、有意義なプログラムだと思ふ。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
15	①過剰包装をやめる。 ②テレビCMでプラスチックごみの問題を放送する(幼児、中高生、大人用などパターン毎に)。一人一人が出来ることから始めれば良いと思ふので、その方法を教えることが必要と思ふ。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
16	少しでも海や川への流出が減少するよう、プログラムの達成を願っています。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
17	プラスチックごみを減らすような生活スタイルを意識しており、このプログラムの内容が成功するように協力したいと思ふ。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
18	プラスチックを少なくし、使うなら分別・再利用する、ポイ捨てをしないなど、当たり前なことと思ふ。生活習慣として、社会全体で考へていくことが重要だと思ふ。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
19	学校教育の中で、プラスチックを学ぶ機会に、リサイクル量やコストなどのデータなどをしっかりと教へ、3Rの考へ方を教へていくべきと思ふ。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
20	価格の優位性がなければ、購買活動は変わらないと思うため、ワンウェイ商品に課税すればよい。また、2030年の姿が漠然過ぎる。まずは海洋流出など原因の大きいところから対処すべき。国の仕事であり、横浜市独自でやる必要はない。	参考	世界的な課題となっているプラスチック問題の解決に向けては、基礎自治体である横浜市としても積極的に取り組んでいくことが重要だと考えています。また、目指す姿は、大きな方向性として掲げています。いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
21	プラスチック生産・加工・大量使用業界や行動を改めない市民が直接コスト負担する形にしなければ、実行は期待できないため、スーパーやコンビニのレジ袋・ストローなど使い捨てプラスチックの有料化や、ポイ捨て・不分別の罰則などを導入すべきと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
22	①現在ごみ出しに使われている袋を自然に優しいビニール袋に替える。 ②自動販売機の制限 ③小学生から高校生まで通年でボランティア活動を経験させ、ポイ捨ての問題を実感してもらう。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
23	この問題は、プラスチックを利用する側ではなく、利用させる側の問題と思う。昔のように買い物時の包み紙を新聞紙にするなど、有害なプラスチックの製造を止めさせるべき。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
24	インターネットなどの啓発に力をいれたら、もっとたくさんの人に知ってもらえると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
25	普段の生活の中で気を付けていける事、やれる事を進めていきたいと感じました。具体的にどうしていけば良いのかを身近に知ることができれば良いと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
26	①第3章の施策・アクションの徹底 ②家庭ごみ、特に週2回の生ごみ対策・水切り対策をどうするかを検討が必要と思う。	賛同	①について、「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。②について、引き続き、「ヨコハマ3R夢プラン」の取組にご協力をお願いいたします。
27	これらの取組に反対する人はほとんどいない。財源はプラスチックを製造する企業・個人に課税してほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
28	素案の理念に賛同です。プラスチックごみが生物多様性を壊してしまう現状に胸が痛みます。多様性に配慮した経済環境のシステムが求められており、そこに行政の役割があると思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
29	消費者の意識向上への呼びかけだけでなく、プラスチック製品を作っている企業の責任も問うべきと思います。企業に削減目標を設定させ、達成に位向けて取組を推進すべきです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
30	キャンペーンは年間を通じて行った方がよい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
31	何をどうしたいのか戦略が見えない。施策とアクションは後手対策ばかりであり、根本的な解決策を望みます。レジ袋の有料化も行うべき。ごみの処理はライフライン確保と同様、自治体の責務であり、市民の負担増にならない解決策が求められる。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
32	プラスチックごみの分別を分かりやすくすること、プラスチック製品を減らす・作らない・買わない努力が必要だと思います。また、指定ごみ袋にして、環境に負担の少ない袋にするのも一つの方法だと思います。ポイ捨てについては、分かりやすいごみ箱を増やしたりして改善できればと思います。その他、海でのごみ拾いなど、啓発ポスターで訴えたり、日を決めて定期的に活動するのもいいと思いました。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
33	すばらしい現状把握、プログラム、施策、アクションです。地道な啓もう活動がこれらの実現を可能にすると思います。頑張ってください。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
34	分別は出来る限り行っていますが、そもそも商品のほとんどがプラスチック包装されている限り減らしようがないと思うので、企業がもっと工夫して削減に取り組むべきだと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
35	プラスチック容器を紙容器にかえる、水物は紙パックにするなど、プラスチック容器がなかった時代の暮らしをするしかないと思います。思い切った行動が必要です。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
36	具体的な取組が決定したら、市民として問題解決に向けて行動したいと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
37	大いに進めて下さい。個人個人が同じ思いで進めていくしかないと思います。賛同して、活動していきたいと考えています。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
38	プラスチック製品を作っている会社を巻き込んで、画期的な良いアイデアを世界に広めてください。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策3に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
39	素材としてのプラスチックを減らしたり、代替素材の開発の為、プラスチック製品の販売に税を課したらと思います。税金を代替素材開発や廃プラスチック回収費用などに使用したらどうかと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
40	何もかもプラスチックに変わり便利重視になっており、「このままではいけない」と思いつつも毎日無意識にプラスチック製品を使ってしまっています。まず自分に何が出来るか考え始めました。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。プラスチック問題の解決に向けて、ご協力をお願いいたします。
41	プログラムでは、消費者への分別等の努力啓発と回収側の努力のみになっているが、販売企業の努力(プラスチックに代わる商品開発や自主回収、自主再生など)も入れる必要があると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
42	プラスチックは「作る責任・使う責任」だと思い、早急に代替素材の普及啓発をすべきと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策3に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
43	プラスチックを消化するバクテリアが発見されたと聞きました。是非これらの資金確保をお願いします。また、学校教育での啓蒙を実践してください。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
44	肉や魚のトレーはスーパーの回収BOXを利用しています。ペットボトルは、昔のようにビンや缶を増やしてはいいかがでしょうか。また、ごみ袋を有料にするよりサイクル率が上がると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
45	一市民として、日々の生活を通じ、自治会や区役所などと連携して問題解決へ向け取り組みたいと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。引き続き、プラスチック問題の解決に向けて、ご協力をお願いいたします。
46	抜け目のないプログラムだと思います。物を買う時にどうしたらごみが減らせるのか考えたり、企業では分解されやすい素材を使うなど、急を要する課題と思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
47	第1章については、日本のプラスチックごみ処理方法などを少しでも海外へ指導したり、排出の多い国への防止支援に協力するとよい。第2章については、木材や植物を素材とした容器や袋など代替製品の開発に努め、代替素材工場への奨励方式等を設けるとよい。第3章について、河川の美化・清掃推進や、河川の上流・中流・下流等にゲートを設け流出を防止するとよい。また、プラスチックごみクリーンキャンペーンや講演会、下水処理施設見学で意識の向上を図ると良いと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
48	総花的で、パンチがきいておらず、無難なプログラムという印象です。もっと一言、二言で言い表すパンチの効いた表現を考えてほしいです。	参考	いただいたご意見につきましては、今後、計画やプログラムを策定する際の参考とさせていただきます。
49	①プラスチック問題の原因を探り、明確にすべきです。(海洋汚染の原因、なぜ日本は多いのかなど) ②喫緊の課題は、「汚染されたプラスチック製容器包装」を海外に輸出しないことだと思う。「分別促進の海外支援」と記載されているが、輸出しないことに注力すべきだと感じます。 ③プラスチック製容器包装以外のプラスチックにもその処理費用を上乗せし、他の代替素材への転換を促すのがよい。プラスチック製品も一緒に回収し、焼却による温室効果ガスの削減を図る必要がある。また、発生抑制は消費者よりも製造者側に課題があると思い、キャンペーンだけでは誰も代替素材に変えないのでは。 ④プラスチック製容器包装の出し方として、「汚れは洗う」「大袋に小袋を入れない」など啓発が重要。 ⑤ポイ捨てについては、本筋と違う問題と思い、焦点がぼやけてしまうと思います。	修正	②のプラスチックの海外への輸出については、現状が正しく伝わるよう、文章を修正しました。その他のご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
50	魚や肉、みそ、しょうゆ、豆腐などにおいても、マイバッグならぬマイ皿を持参しなさいと啓発すればよいと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
51	施策2について、この施策に徹底し、明確に分別が出来るよう、企業と消費者に的確に指導を行う事で、消費者も行動ができると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
52	プラスチックの発生抑制が一番と思います。レジ袋も当たり前のように無料でもらえる為、コストがかかっても天然資源の有効利用を進めるのが一番かと思っています。	参考	コストという観点も考慮しながら、いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
53	今頃このようなことを始めることに驚いている。家庭のプラスチック分別率は6割と低いが、汚れたプラスチックをどこまできれいにして出すのか、指針を示してほしい。(きれいにするために使う水や紙などを考慮すると、かえって環境に負荷をかけるのではないか。)	参考	汚れたプラスチック製容器包装など分別方法が迷うものについては、事例の紹介などにより広報・啓発を行っていく予定です。いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
54	プラスチックごみについて、「なるべく出さない」、「出したら徹底処理する」を徹底すべきです。また、海上漂流物を回収するための行政のシステム作りを考えるべきだと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
55	①提供側の量の縮小が必要 ②再利用促進のための施策、特に障害を明確化すべき ③廃チップの利用範囲を拡大すべき ④石油、石炭の代替燃料化を図るべき	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
56	①神奈川県内のスポーツ・芸術の関連施設の飲食物の容器はすべて紙及び木製品を使用する法案を決議する。 ②資源回収したプラスチックごみをすべて資源循環するため、メーカーに義務化することを法律化する。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
57	肉や魚、惣菜のトレーが問題。そのため、施策3の代替素材への普及が急がれる。また、施策5の海上漂流物の早急な回収も重要。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策3や5に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
58	代替素材の補助・普及及び期限を決めての撤廃が大切。使い捨てプラスチック製品について、他国を見習い日本も早く取り組むべき。環境に優しい都市横浜としてイメージ戦略にもなるため、是非取り組んで欲しい。また、ポイ捨ては管理責任者も含めた罰則(罰金)の条例も有効ではないか。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
59	まずは過剰包装を減らすべきだと思います。レジ袋の有料化もよいと思います。また、深刻なごみの状況を告知し、企業の過剰提供をやめること、マイ箸、マイ弁当箱などを利用することなど啓もう活動もやってほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
60	エコバッグ持参で買い物をして、ごみ捨ての為に袋が必要なため、レジ袋不要のごみ捨て政策を希望します。缶・ビン・ペットやプラスチックごみをそのまま捨てられる回収箱など。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
61	施策はどれもプラスチックごみ削減に欠かせない事業であり大賛成です。海洋プラスチックごみは、私たちの食生活に返ってくる問題であり、ぜひこのプログラムを大きくしてください。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
62	①対象とするプラスチックの範囲を明確化し、現状のプラスチックの種類ごとの循環を見える化する。 ②行政、地域、個人、会社の分担を明確化する。 ③経木やわらストローなど昔の日本文化の紹介をする。 ④発生源の対策が一番の効果的であり、マイ容器やマイバッグの運動を促進するとともに、自動販売機の制限運動をする ⑤アクションプログラム確立後の実行体制に市民参加を。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
63	徹底するには、罰則、罰金を課すしかないと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
64	買い物ごとに使用される包装等のプラスチックはすさまじい量になるため、レジで出されるプラスチックを減らしてほしい、また、自動販売機の数も多いと思う。リサイクルできる容器を増やしてほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
65	プラスチックを使用する食べ物の容器が問題。生産者側の企業が志向を変えていく必要があると思います。市民の方々は協力をしていると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
66	プラスチック自体を減らし(施策1)、ごみなどが出ないようにすることが第一だと思います。海洋流出対策も大変なこととは思いますが、ぜひ進めたいと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。プラスチック問題の解決に向けて、ご協力をお願いいたします。
67	魚や肉など、業者がトレーを使う場合、課税したらいいと思う。また、プラスチックごみを国内で処理するといくらの税金が必要かを明確にし、県別に競争させたらいいのでは。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
68	プラスチック製品が身の回りにあふれており、売り手側が「プラスチック製品を使わない」という意識も大切であると考えます。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
69	施策1について、レジ袋を廃止または有料化してほしい。また、ワンウェイプラスチックの廃止、マイボトル・マイバッグ・マイ箸を進めてほしい。 施策2について、プラスチック容器に入った製品を販売している商業施設での容器回収等を促進してほしい(トレイだけでなく容器回収や詰替用品の使用促進も。) 施策3について、食品関係の包装など、やむを得ない場合はバイオマス素材を促進してほしい。また、量り売りの店を増やしてほしい。 施策5について、海上漂流物・海岸のプラスチックの回収の強化、海中のプラスチックの調査をしてほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
70	プラスチックの生産を考え、必要なら高価にする。ペットボトルについて、海外事例であるが、ボトルを回収場所へ持っていき入れると返金されるシステムは日本でも出来ない事はないと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
71	レジ袋の有料化だけでなく、ペットボトルを紙・缶・ビンにかえていく。食品トレーなどの代替品を考える。資源循環できないものは作らないことが一番だと思います。不法投棄などは厳罰にすることも必要です。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
72	近年、プラスチックごみが本当に増えたと感じています。分別回収も大切ですが、プラスチック系の包装は減らす方向で考えないといけないのではと思っています。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策1や2に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
73	マイバッグの持参を促進し、レジ袋有料化の徹底または完全廃止(有料化については数円ではなく100円程度)するのがよい。バナナなど皮のあるものへのビニール包装も禁止でよい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
74	リサイクルシステムが定着している日本において、更なる削減を試みても数字的に効果が出づらいかもかもしれませんが、より効率的な循環システムや削減方法の開発は重要なところみであり、問題解決へのスピードを速めることができると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
75	アクション3について、地域の祭りでリユース食器を使用したのが、レンタル費用が高く管理の手間もかかってしまう。効果を上げるには、実質を伴った意味のあるアクションになるよう工夫する必要がある。アクション7について、過剰な包装やかさ増しのための無駄な使用などの商品も多い。こういった無駄をなくすため、国への働きかけだけでなく、消費者の声を事業者へ直接橋渡しできるようなアクションを追加してほしい。アクション13について、容器包装と製品部分という区分が一般には受け入れられにくい。この区分をなくすことに確実に繋がるアクションを追加してほしい。最後に、分別が進まない理由として、出したごみがきちんとリサイクルされているか分からないという不信感がある。自分たちがしていることは意味があり有用であることが納得できる仕組み作りに繋がるアクションを追加してほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
76	買い物袋が溜まったり捨てたりするのがいやであり、家に持ち込まないことを徹底しています。昨今、この問題が話題になっても未だレジ袋をもらう人が多いことに驚いています。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。
77	施策4について、ネットボックスの普及の為、購入金に対し、補助金を出してほしいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
78	海洋流出対策として、海水浴場、砂浜、潮干狩り等にはプラスチック製包装やプラスチック製品等を持ち込まないようにするのがよい。また、ペットボトルの回収は、製造メーカー別にし、各メーカーで再生処理させた方がよいと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
79	①プラスチック製品を作らない、使わない、売らない、買わない、山・川・海に捨てない。 ②プラスチックに係る法律を作り、禁止し、罰則を設ける	参考	プラスチック問題の解決に向けては、プラスチックの必要性は認めたくらうで、取組を進めていくべきと考えています。いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
80	自宅近くのごみ捨て場でもポイ捨てで困っており、看板の配布などがあると助かります。また、プラスチック製容器包装と製品が分かりにくく、市民に浸透していないような気がします。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
81	とても良い施策だと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
82	G20大阪サミットでは「大阪ブルーオーシャンビジョン」が採択され、海洋プラスチックごみゼロは待ったなしの状況です。日本一の貿易港を持つ横浜市民として、このプログラムに沿った海洋汚染防止に市民一人一人が心がけることが重要です。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
83	プラスチックごみ問題を、自分のことにするかのアクションスイッチをいかに入れるかが重要。報道等で取り上げられているが、実際に自分の五感で感じることで、身近なこととして動き出すと思う。公園等で落ちた袋などが川に入り、海に流れ、海の生き物の命を奪う。その先は私たちの命に繋がっている。小学生の宿泊学習等で子供たちに説明するなど、未来の子供たちに繋がる問題として海洋プラスチック問題を考えてほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
84	施策3について、例えば卵のパックにはリサイクル可能な紙製のものもあり、まだまだ見られないが、横浜市もこのような製品を後押ししてもらえたらと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策3に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
85	レジ袋は10円位が妥当だと思います。2円では効果は望めません。スーパーは包装をやり過ぎており、後始末を消費者にまかせるのは良くないと思うので、行政の指導をお願いします。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
86	①駅やコンビニで売っているビニール傘を布製にする。 ②会議等では、大きいボトルと紙コップで対応する。 ③家庭でもペットボトルを使わない、昭和時代の良いところを見直すことも必要	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
87	汚れたプラスチックの分別など、人により理解がいまいちかと思えます。政策2について、自治体や学校、イベントなど、いろいろな層に行き渡るよう啓発をしていただきたいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
88	食料品のプラスチック使用が多すぎます。代替品を開発してほしいです。また、レジ袋は、なくすか有料がいいです。ごみ箱が町の中になくなりましたが、分別の箱があれば捨てなくなるのでは。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
89	①日本全国の自動販売機を撤去する。 ②スーパーやコンビニで野菜をラップに包んで売ることを禁止する。 ③お菓子や飴など、企業側の製造工程の見直し	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
90	もっとストローを減らし、きれいなまちにしないとイケない。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
91	レジ袋をゴミ入れなどで再利用するひとは9割以上であり、袋の必要性はなくなるため、自然由来の素材へ変更を進める方がよいと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
92	全て水洗いし分別しています。燃やすと地球温暖化が進むため、なるべく天然素材になると良いです。プラスチックを分解する微生物のことを知り、研究費用を国や県、市で用意してあげてください。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
93	プラスチック製品に代わるものを企業努力で作る。消費者はそれを使うと1円位安くなるというメリットを残す。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
94	①小中学校への教育、PRが必要 ②ごみ集めなどへの報償、報酬制度をつくる ③回収BOXの設置(旅行者など家へ持ち帰りは不可能なため) ④不法投棄罰則の強化	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
95	ペットボトル飲料やレジ袋などを使用しておらず、無くても生活できる。膨大なプラスチック製品がある中、難しい部分もあるが、今後も続けていく決意である。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。
96	①容器包装だけでなく、プラスチック製品も回収してほしい ②回収したプラの再生率はどうなのか。数値で示すべきです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
97	エコバッグ持参でポイントが付くのがいいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
98	分別を徹底しない排出者に対し、意識をきちんと持たせるという視点が欠けている。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
99	プラスチックの排出量が多いことや、陸上から海洋への流出について驚いています。レジ袋はもらわないようにしています。店の野菜や魚など、プラスチックを使わなくてもいいと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
100	①プラスチックが放置されても無害化する物の開発に努め、有害化する物の製造を禁止する。コストは、ごみの回収も含め考える必要がある。 ②ポイ捨てや不法投棄に関し、特に青少年に教育を徹底すべき。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
101	プラスチック製品を作らせない、不法投棄をさせないような対策を考えるのがよいと思う。レジ袋の廃止も必要。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
102	系統立った理解しやすい「アクションプログラム」です。施策1、2、4、5、6で貢献できるかと思えます。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。プラスチック問題の解決に向けて、ご協力をお願いいたします。
103	代替素材のイノベーションや実態調査・科学的知見については、市だけでなく他県・市町村などと共同で行い、長期的広範囲的な取り組みとして進めていく方がよいと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
104	すべての人が高い意識をもって、自分たちの生活環境を良好なものとして維持できるような啓発活動を頑張ってください。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
105	個人的に、昔からなるべくペットボトルやプラスチック製品は買わないようにしており、使うのは最小限度にしています。小さな努力が必要です。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
106	正しい方向だと思いますが、ペットボトルや空き缶の回収にもっと知恵を出してほしいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
107	現在の分別は中途半端だと思います。プラ表示がないものもあります。また、プラごみの処理は自国で責任を持って処理するべきです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
108	現在、びん・缶・ペットボトルなど排出する際にはポリ袋がどうしても必要となっています。そのため、分別する種類別の収集容器の設置で、ポリ袋不要の体制が必要と思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
109	脱原発、脱石油依存、プラスチックを植物性繊維にかえるなど、海外では水と土と空気を汚さない再生可能循環型社会に切り替えている国もあり、日本もそのような国に学んで、取組を進めていくべきだと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
110	全ての容器を紙パックにする。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
111	すべての店でレジ袋禁止となれば、ごみを捨てる為だけに袋を買う事となる。燃やしても害にならない物とか埋めても土にかえるものとか開発してほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
112	施策6について、昔は経木を使ったり容器を持って豆腐を買ったりと、環境を守っていました。時代が変わり、便利さが優先されたりもしますが、環境を一人一人が重視できる社会づくりに進んでいくことを願います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
113	地域により、単身者が多いところでは惣菜などのプラスチック製パッケージが増えていきます。そのため、販売店にリサイクル回収BOXの設置を義務付け、製造元と販売店の納品ルートに回収品を乗せ、再利用させるべきと考えます。また、消費者も返却時は水洗いを徹底する必要があると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
114	今は便利になり、「これでいいのか」と思うことが多々あります。物を大切に、使い捨てしすぎないように心していきたいと思います。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。
115	早急の対策をお願いします。レジ袋だけの問題ではなく、細かな個別包装など、全体的に過剰包装も見直すべきだと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
116	高齢者や外国人が増加する中、食品、肉や魚などのプラスチック容器の分別など、分かりやすい分別が再利用促進につながると思います。また、スーパーの回収BOXも利用しづらいので、企業と手を取り合って進めてほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
117	スーパーの袋を、バイオマス原料の袋に、コストがかかっても変えていくのがいいと思います。皆で世界の自然界に協力したいと思いました。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
118	パンフレットで、海洋汚染や資源回収の実態を知り、驚きました。国を挙げての対策が急務だと思います。ただちにプラスチックの製造・使用を中止すること、また発生したプラスチックごみの回収を急ぐことなどを、今こそ政治が強権を持って布告すべきだと思います。	参考	プラスチック問題の解決に向けては、その有用性を認めたい一方で、取組を進めていくことが必要だと考えています。いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
119	プラスチックごみの回収、再利用は良いと思いますが、どうしても流れてくるものもあり、原材料の見直しをもっと広く必要かと思えます。汚れを落としたりプラスチック以外の紙などを剥がすのが手間でやらない人もいると思うので、そのまま捨ててもその後それを分解してくれる工程があるとよいと思いました。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
120	一戸建てとアパートのごみの場所別指導をしてください。1か所20軒くらいに指導をしてもらいたいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
121	プラスチックの問題解決は、大胆に改革して循環社会にしないと進まないと思います。 ①プラスチックの再利用、リサイクル化 ②プラスチックの有料化(買い物袋) ③ペットボトルの購入時に10円(持参すれば5円返金など。差額はリサイクル費用の財源に) ④缶のコーヒーやジュースも有料化にする。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
122	買い物にも使える「燃やすごみ袋」を販売してほしいです。毎回買い物に使い、その後ごみ袋として排出します。かわいいデザインだと気分も上がりますので、デザインもよいものになるといいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
123	プラスチックごみで作った物を配り、アピールする。また、プラスチックがどのようにリサイクルされているか知らないことが多いので、テレビCMなどを増やし、アピールする。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
124	プラスチックごみを途上国に輸出していたことは少し変だと思いました。技術発達した日本でこそ、プラスチックごみの有効な利用法を考えるべきだと思います。資源少国の日本でもう少し謙虚な生活をすべきだと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
125	プログラムに期間を設けるのであれば、保育園・幼稚園・小学校など小さい頃から理解をさせてほしいと思います。また、若者や大人がごみのポイ捨てをしないよう啓発してほしいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
126	アクション26は効果が高いと思いますが、通行に影響がある場所もあるので、燃やすごみで使っている現行のネットの使用対象を広げるようなアクションとする方が良いと思います。	修正	いただいたご意見のとおり、折畳み式ネットボックスの普及促進は、集積場所からの飛散防止対策の一例であるため、取組が限定されたものとならないよう表現を修正しました。また、素案から内容を精査する中で、アクションが26から25に変更となりました。
127	プラスチック問題の根幹の一つは、私たちの意識の低さにあると思います。公園等を清掃する人がいてもポイ捨てする人が多すぎます。この流れを断ち切らないとプラスチックに限らずごみの削減にはつながりません。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
128	海上漂流物の回収について、具体的な取組内容と費用対効果の試算が知りたいです。きれいな横浜の川・海を作りたいが、具体的な協力方法や取組内容を知りたいです。	その他	横浜港では、船舶航行の安全と美化等を目的に、清掃船により、海上に浮遊するごみの回収をほぼ毎日実施しており、平成30年度は187トンのごみを回収していますが、水深が足りないなどの理由で、清掃船が入っていけない水域もあります。 こうした水域については、ボランティアによる清掃活動に支えていただいているのが現状です。市民ダイバーやSUP(スタンドアップ・パドルサーフィン)の愛好者などによる活動が代表例です。 陸上と違い海上では、誰でも気軽に清掃という訳にもいきませんが、海上に浮遊するごみの多くは、陸上から河川を通じて流れ込んできたものです。公園や道路など身近な場所の清掃が、海上のごみを減らすことにつながりますので、是非ご協力をお願いします。
129	施策4について、町内会、子供会、老人会等と共催し、広報啓発活動や、年に数回清掃活動と指導を実施するとよいと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
130	プラスチック削減は、利用者以前に生産者側の販売方法を根本から変えるべきです。リサイクルの徹底だけは部分的であり、世界に向けての体裁の取り繕いだけだと考えます。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
131	ワンウェイプラスチックの削減は効果があると思いますが、言葉自体が浸透していません。この周知が必要です。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
132	プラスチック資源循環は、地球を守るため全世界の問題です。横浜から発信できたら素晴らしいと思います。新しい事業にも期待したい。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
133	本アクションプログラムは住民、行政、企業・事業者が協働して実施すべき大きな課題のひとつと考えます。 ①マイバッグの使用、レジ袋の有料化促進、紙製袋での代替、定期的な街、河川の清掃活動、ポイ捨て、不法投棄防止の広報活動(地域での回覧) ②代替素材としてバイオプラスチック素材、紙素材の使用拡大 ③重点戦略と施策体系、関連するアクションプランに優先順位付けをすれば、より実効性の高いプログラムになると思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
134	税金を防衛費にかけるのではなく、アクションプランに。費用の使い道を検討してほしい。	その他	ご意見として承りました。
135	①容器包装に限定せず、ストローやプラスチックスプーン、フォークなども同様に回収されるべきです。 ②容器包装についてはデポジット制度を導入すべき。 ③店舗には有償の袋を置き、小容量のレジ袋は全て使用禁止とするべきです。 ④歩行飲料禁止を条例化する。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
136	行き場を失ったプラスチックが問題になっているが、なぜ自国の日本国内で再生可能にしていけないのか。自分の国で出したゴミは、自分の国で対処すべきです。出さないことが大切だと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
137	現状の分別で改善を図るより、プラスチックは全て資源ごみとして処理できるようにならないか。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
138	継続して続けられる活動や誰もが気軽に参加でき、ちょっとした思いやりを引き出せるような活動を宣伝してほしいと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
139	バイオマス原料の袋は、強度もよく使い易かったです。ごみ袋は有料になるのか気になります。	その他	横浜市では、現時点でごみ袋の有料化などの予定はありませんが、「ヨコハマ3R夢プラン推進計画(2018~2021)」では、ごみ処理を将来にわたり支えていくため、「家庭ごみ有料化の検討」を取組の一つとして掲げています。
140	①図3の表に関して、ペットボトル90%以上でプラスチック製包装と比較しているが、これは何を指しているのか分かりづらいです。 ②アクションプランに、小中高でのプラスチック削減への啓蒙や教育が一切見つかからない。基本認識から新ためていく必要がある。 ③プラスチック回収/適正処理及びイノベーション、代替処理費用も価格に上乘せすれば、一般市民の意識を刺激できると考える。	参考	図3へのご意見につきましては、今後、分別率を市民の皆様にご説明していくうえでの参考にさせていただきます。その他、いたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
141	施策1について、生ごみ処理や紙おむつを捨てる時に重宝しており、ビニール袋をなくすことには反対です。代替品として植物由来や紙製の袋を検討し、有料でも良いのでビニール袋のサービスは続けてほしいです。料金はプラスチック削減の取組に使えば良いと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
142	プログラム素案に賛成です。分別しリサイクルされるプラスチックが海洋汚染に繋がることがいまひとつ納得がいきません。レジ袋はごみを出す際に再利用しているので大きな削減にはなりません。ペットボトルを紙製や缶に変える必要があると考えます。	参考	ポイ捨て等により自然界に流出したプラスチックが海洋汚染につながっており、ご家庭で分別し、排出されたプラスチックは適正にリサイクルされていることから、海洋には流出していません。また、マイバッグを携帯することでレジ袋を削減したとしても、ごみ袋が必要となりますが、使用するプラスチックそのものの総量を減らすことができます。その効果は大きなものではありませんが、こういった小さな取組の一つひとつを進めることがプラスチック問題の解決につながりますので、ご協力いただければと思います。いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
143	①施策1について、プラスチック容器包装をやめて紙やびんに切り替えることで再利用可能とする。 ②施策3について、プラスチック素材のイノベーション推進。微生物や酵素など分解できるものにする。 ③施策4について、プラスチックだけでなくポイ捨てなどの法律基準罰則を決める。学校と家庭での道徳の推進を図る。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
144	分別作業がきちんと出来ているかどうかにかかってくる。学校や地域全体で考えて勉強していく事が大事と思う。その後は、行政に考えてもらう。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
145	国際会議で使われる英語であると思いますが、横文字言葉が気になります。アクションプログラム19、20について、バイオプラスチック素材のレジ袋やごみ袋を作り実費で販売してほしい。横浜市表記は避けてキャラクターくらいに留めれば、ごみ処理費用が無料の近隣他都市の市民の使用やコスト低減が期待できます。代替素材の開発も含め、国や他都市に先駆けた具体的なアクションにしてほしい、素案の2030年までに実施では遅すぎます。	参考	文章に横文字を使用しているなどのご指摘につきましては、今後の計画策定や広報・周知を進める際のご参考とさせていただきます。その他、いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
146	①プラスチックの削減として、買い物で風呂敷を使用し、ビニール袋を使わない。袋は有料にする。また、ストローの代わりに麦わらを利用する。 ②海洋汚染の原因となりそうなプラスチックに鉄や酸化鉄微粒分を混ぜることを義務付け比重を重くし、海底に沈殿させる。また、浮遊物は、随所に磁石を置き吸着回収する。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
147	①プラスチック容器に代わる紙等を開発 ②ビン、缶等に切り替えできる物は逐次切り替え ③スーパー等で使用している容器は紙(厚い物)に切り替え ④マイバッグを普及させる。昔の様な竹の皮等を使用する。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
148	大変ですが頑張ってください。プラスチックや、紙ダンボールの箱が多いので考えてほしいです。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
149	たばこの禁煙ばかりに強い罰則を設けて推進しているが、人類にとっての本当の有害物質はプラスチックであることをもっと強く訴えるべきだと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
150	施策1について、3Rを啓発する機会に是非加えてほしい事として、区民祭や地域の集まりなどで、市民の意識と行動を深めるためプラスチックごみの現状を知る機会をつくってほしいです(上質の映画フィルムを作り上映するなど)。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
151	①プラスチック全廃(作らない)に向けてのアクションプログラムが最優先 ②生分解性プラスチックの開発 ③回収ボックスの設置(費用は製造者負担)	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
152	①折り畳み式ネットボックスの普及促進は徹底してほしい。 ②マイバッグ使用により、家庭内でごみをまとめる際のレジ袋が不足している。環境負荷の低い小袋の普及をお願いしたい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
153	施策1のプラスチックの発生抑制が一番の解決策だと思う。タバコが紙巻きから加熱式になったように、プラスチックに代わるものを開発することが必要。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策1や3に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
154	連日の状況を見聞きし、深刻な課題だと感じている。今後どうしたら良いかは未知数だが、環境汚染の方が1歩も2歩も先に進んでしまっている感じがします。	その他	プラスチックによる環境汚染は刻一刻と進んでいます。このため、プラスチック問題の解決に向けては、マイバッグの持参など、身近な取組から始めることが重要です。まずはできることから始めていただきますよう、お願いいたします。
155	①ペットボトル1つでも袋をもらうが、帰ったらごみになる。 ②カフェで、持ち帰りでもないし頼んでもないのに紙コップ・ファストローが付く。食事が済んだらごみになる。 ③店では頼んだものに勝手に用意されているものが多く、5分や30分でごみになってしまう 日頃からこのようなことを感じています。不便でいいと思いますし、口に出して自分から要求すればいいと思います。そのため、この取組は良いと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策1に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
156	施策5、6について、ペットボトルの回収に、ポイントシールで業者の協力を得てはどうか。ポイ捨てが目にあまる。素案はすばらしく、出来次第学校に配布し、生徒から家庭にPRしたらいいと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
157	①街中に給水ポイントがあったら良いと思う。また、店のテイクアウトに持参のボトルを使用できるとよい(PRも必要)。 ②ストローなど梱包素材の代替素材の普及も進むと大変良い ③小中高校生達に分かりやすく広められたら良い。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
158	我々が協力できるのは分別しかないが、食品が付くとごみにしてしまう。ごみの分別が多いと、年配の人は理解できなくなってくる。	参考	プラスチック製容器包装の分別に際しては、中身を使い切って、軽くゆすぐか、汚れをふきとって出してください。なお、中身が洗えないものは使い切ってお出ください。いただいたご意見につきましては、分別の啓発などの取組を進めるうえでの参考とさせていただきます。
159	施策1～7の行動の主体は住民である。住民の意識向上に向けてごみ処理場の見学を積極的に実施したらどうか。特に自治会町内会は住民の地域情報の要であるため、住民と行政を繋げる機能を最大限活用したらと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
160	まだレジ袋など使い捨ての商品が多く使われています。袋を有料にしてマイバッグを持つ様に皆でアピールを強化していく事が大事です。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
161	プラスチックごみの取組の施策は素晴らしいと思います。まずは施策7がはじめの実行策であると思います。次に施策3、5、6を同時に進め、施策1、2、4は地域全体を巻き込み、長期計画で地道に徹底していくことが大切かと思えます。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
162	プラスチックだけでなくたばこの吸いからもひどいです。飲みかけの飲料の放置も。ポイ捨てをする人間に対して条例で罰金をとった方が良くと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
163	消極的な施策ばかりのような印象を受けます。企業に働きかけ、法律化、義務化することで、積極的に推進していく施策を期待しています。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
164	7つの施策に賛同します。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
165	3つの重点戦略に、地球温暖化(CO2削減)が柱となっていないのが残念です。大事なのは36のアクションを具体的にどう設定するかだと思えます。プログラム期間を2030年までに区切っているが、市民や事業者の行動が定着するまで続ける必要があると思えます。	参考	本アクションプログラムでは、取組を進めていくうえでの「ねらい」を設定しており、その中の一つに「温室効果ガスの排出抑制」掲げています。このため、アクションプログラムの取組を通じて、地球温暖化対策についてもしっかりと進めてまいります。この他、いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
166	①税金をプラスチックの代替品の開発に使う。 ②ペットボトルに保証金制度を設け、回収率100%を目指す。 ③燃やすごみに混入しているプラスチックを分別に回すため、燃やすごみを有料化して分別を促す。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
167	アクションプログラム開始が今年度(2019年度)になることに大いに賛成です。幼児から高齢者、関心のある・なしに関わらず、プラスチックごみ削減の必要性が強く感じられ、参加しやすく、“コツコツ努力する大切さ”を強調するプログラムが望ましいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
168	日本ではプラスチックごみに対してこんなに真剣に取り組んでいるのに世界ではだらしなくと思う。ニュースを見ても日本でのごみは一部で、他国のごみが多すぎます。	その他	陸上から海洋に流出したプラスチックごみの多くは中国及び東南アジアからのものと推計されています。一方で、日本は世界で第30位ですが、それでも年間2万から6万トンもの量が流出しているとされています。また、1人あたりの使い捨てとなるワンウェイプラスチックの年間排出量は世界で二番目に多い状況であることに加え、リサイクルも決して進んでいるというわけではありません。プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。
169	すべてのプラスチックを回収するようにしてほしい。再利用のため、ポイ捨てをしないように指導するためにも、現在のプラスチック回収では分かりづらいです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
170	飲料メーカーの販売機横に専用ペットボトル容器の回収ボックスを置き、一本入れるごとにシールがもらえ、販売店で飲料水と交換して貰うのも良いのではと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
171	外国のように、プラスチック製のレジ袋やストロー、スプーンなどを使用しないことを条例で早く決めてください。行動が遅いと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
172	分別に苦慮しているため、詳しい啓発をしてください。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
173	イベントの記念品として、ペットボトルジュース、プラスチックボールペン、外包装がビニールのメモ帳などを頂きましたが、自治体で市民に配る記念品こそ紙であるべきです。コストがかかるなら、記念品そのものの廃止や減品でも良いのではないのでしょうか？	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
174	プラスチックゴミを減らす為に、自然にやさしい容器に代えていく。紙袋を使うようにしたり、エコバッグをいつも持参するように心掛けたい。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。プラスチック問題の解決に向けて、ご協力をお願いいたします。
175	住宅地を含む市街地でのポイ捨て、不法投棄に対しての日常での地道な対応が必要。“折り畳み式ネットボックス”の普及については、高価なので補助金を出すなどの対策があれば望ましい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
176	プラスチックごみ循環も大事だが、プラスチック製品を作らない、使わせないことが重要。国民全員の意識の問題。「簡易包装の徹底」は今からすぐにできることだと思います。また、このアクションを進めるには生活者の視点も多く取り入れるべきだと思います。	参考	プラスチック問題の解決に向けては、その有用性を認めたくうえで、取組を進めていくことが必要だと考えています。いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
177	県外のとあるスーパーでは、その店を出したトレーは、2枚1円で回収しています。企業側と消費者側で身近なところから取り組んでいく事で、少しでも状況をかえていければと思いますが。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
178	①施策7について、各区での回収ルートから外れたプラスチックごみの発生原因を区ごとに調査し、対策をとってはどうか。 ②施策3について、プラスチックごみを発生させないように、リターナブル・リユースを取り入れてはどうか。 ③プラスチックを使わない＝売らないような条例は定められないか。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
179	プラスチック製のクリアファイルやうちわ等、啓発備品を廃止する。また、レジ袋有料化など独自に取り組む商店や企業をSDGs認定として、社会的に認知し広める。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
180	①プラスチックの袋に代えて、植物性の紙・麦わら・ストロー・布などにする。 ②プラスチックびんとペットボトルとの分別を、行政が標準のボトル形態を提示するなどして分かりやすくしてほしい。 ③ごみ入れコンテナを改良して、袋なしで直接収集車に入れられるようにする。それに合わせた収集車の改良を進める。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
181	個人努力では限界がある。企業側がバイオマス素材、代替素材を100%導入できるよう、早急に法整備してほしい。その上で、啓蒙活動、個人努力も同時に進めるべき。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
182	①アクションプログラムなのに、具体的な行動・アクションが表現されていない。また、目標数値や評価方法(尺度)も明記すべき。 ②海洋プラスチック問題が、ヨコハマ3R夢プラン推進計画でも取り上げてない中で急遽立ち上げるのは如何なものかと思う。 ③海洋プラスチックに関し、計画立案時はもっと過去のデータや現状を調査・分析して進めるべきと思う。深刻なのはプラスチック製品の破片やたばこフィルタではないか。④プラスチック製品全体に対しどのように取り組むのか、大きな方針を決定することが必須。 ⑤汚れたプラスチック製容器包装を出す際に市民に水洗いをさせることで、燃やすごみに分類する人が多いと思う。 ⑥ペットボトルやプラスチック製食器(トレイ)はワンウェイではなくリサイクル品ではないか。	修正	①について、アクションを分かりやすくするため、一部表現を修正するとともに、具体的取組例を全てのアクションに追加しました。また、プラスチック問題の解決に向けては、どのような取組が効果的であるかなど、世界レベルでも十分に把握できていない状況であることから、数値目標の設定については、様々な取組を進める中で検討を進めていきます。その他のご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
183	国から、産廃プラスチックを市の焼却場で積極的に焼却するように通達が出ていると思いますが、市内の民間処理場にあふれている現状。なぜ横浜市では産廃プラスチックの焼却を行わないのですか？	その他	関係団体や県内の自治体と調整した結果、現時点で横浜市が介入を必要とするほど処理が逼迫している状況ではないとの結論に至ったことから、本市焼却工場での受け入れは行っていません。
184	プラスチック製の弁当容器を紙などの代替品にとまっているが、そういった商品があるのか。コンビニ店の弁当の容器など、製造業者に代替品を早くつくってほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
185	①目標が抽象的で大雑把な方向性しか分からない。 ②形ばかりの計画は無用と思う。 ③現状が把握されず効果検証できるのか。	参考	プラスチック問題については、世界レベルでもまだまだ十分に把握されていないことが多いことから、現時点で横浜市として取り組めるものをアクションプログラムにまとめています。効果検証につきましては、取組を総合的に進め、その実態が明らかになってきた時点で、検討していきたいと考えております。
186	①まずやる ②自区内処理の原則 ③コストを下げる ④自治会や町内会の活動 現状として、横浜市内にプラ施設が存在しない。また、容リ協会の再生処理事業者登録数が減少している。また、プラ製品は資源回収率が低い。 広義のプラスチックを集団資源回収の対象品目とすることを提案したい。容リ法の落札価格を海外での処理コストと同等レベルに近づけることで、廃棄物由来の輸出が減少し日本国が原因での海洋汚染が抑制され、国内処理市場が健全に育成されることを望む。自区内で処理し横浜市独自の改正プラスチック製容器包装再生処理事業施設ビジネスモデルの構築を検討いただければ幸いです。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
187	プラスチックがなぜ必要なのか、使ってしまうのか、を考えることが大切だと思います。ビニール袋でいえば、家のごみを捨てるために必要です。そういった身近なところからの改善が必要だと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
188	①アクション1、8について ・3Rから5R活動へ展開してはどうか。 ・代替品があれば率先して利用する動きを市民へ啓発。 ・小売り販売店でのプラスチックトレイによる商品展示方法の変更を検討し、購入時点での発生を抑制できるようにしてほしい。 ②アクション3について、リユース食器の今後の具体的な支援策が必要 ③アクション4について、グリーン購入についての啓発プログラムを。 ④アクション5、6について、市役所関連事業のワンウェイプラスチックの削減をもっと分かるように。プラスチックごみ削減メーターを市や区のHPで表示してはどうか。 ⑤アクション10、11について、PR不足を補う工夫が必要。 ⑥アクション13について、プラスチックごみの分別は分かりにくいいため、原因も含め検討するほか、外国人への分別セミナーなどの開催も進めてほしい。 ⑦アクション29について、地域によって取組が異なるため、区全体での取組を見える化して進めてほしい。また、市民が関わることができる仕組みや、自治体との連携ができる仕組みへの転換を検討してほしい。 ⑧アクション16、33、34、35、36について、さまざまな実態調査を市民に見える化してほしい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
189	諸外国の様に、プラスチック全廃して代替のものに代えていくべきだと思います。廃止してしまえば代替品が作られたり環境に良いものが出てくるのではないかと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
190	全国民が「資源再利用」の意識を強く持ち、「常識化」することが決め手。こうした中で「純粋なプラ製品は対策外で焼却」という国の方針が邪魔をしている。純粋なプラ製品をただ燃やしてしまっでは資源としてもったいないし、多くの人達が混乱している。これでは資源再利用の意識は育たない。国に対し、本気で、声高に訴えてほしい。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の政策1や2に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
191	今はプラスチック放置が世界で問題になっています。自治会で集積所に出す際は注意するよう、少しでも減少するよう話し合う。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。
192	対策を徹底せねばならない。啓発活動は大切だが効果を得るには時間と限界がある。すぐ取り組むべきは作る責任、使う責任を法制化して、具体的な人間の行動が必要と思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
193	①市内の事業者回収を義務付ける。河川や海で商売を行っているものは水中／海中のゴミを回収すべきである。 ②回収の徹底。プラ製品はすべて回収し、再生できないものは燃料として利用すべき。 ③路上等に放置されたプラゴミの回収。(地域の防犯パトロールと同時にを行うように働きかける。) ④広報、教育活動	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
194	プラスチック製品の廃止は難しいため、代替品の開発や海や土などでも分解できる素材の開発などに力を入れた方が効果が出やすいと考えます。施策1、施策3へ賛同します。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策1や3に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
195	①発生抑制の視点のさらなる充実と具体化を望みます。公共の場や人が多く使用する施設、敷地においてマイボトル(水等など)用の給水機増設を要望します。 ②商品のプラスチックのリサイクル表示徹底や啓蒙活動を市としてすすめてください。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
196	ほとんどの食品はプラスチックに入っていますので再利用できるように洗ってプラごみに出しますがネットボックスに汚れたまま出している方がいるので情けなく思います。再利用の徹底に協力します。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。なお、プラスチック製容器包装は中身を使い切って、軽くゆすぐか、汚れをふきとって出していただければと思います。また、中身が洗えないものは使い切っていただければと思います。引き続き、プラスチック問題の解決に向けて、ご協力をお願いいたします。
197	①マイボトルスポットの周知と拡大を望みます。 ②2030年の姿として「プラスチック素材転換が行われている」とあるアクションで、ぜひペットボトルそのものを減らしていくことをすすめてほしい。 ③アクション19について ベトナム・ダナンでは公共の場、公園に、分別のゴミ箱が設置され、市民や観光客のゴミ捨てが徹底されているのを目にしています。横浜市は、観光スポットが多くあり同じようにゴミの分別ができると思いますので、実施してください。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
198	消費者の意識改革と共に、製造者責任も明確にしていくべきだと考えます。マイボトルの推奨と合わせて公共施設に冷水器の設置を義務付ける、ペットボトルの回収費用の企業側負担を進める、リユース瓶の使用をすすめるなど期待します。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
199	良い案だと思います。是非実現してもらいたいです。まだまだリサイクルすればいいと思っている人が多数だと思います。プラごみをなるべく使用しないこと、減らすこと、それを意識してもらうところが大事だと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
200	プラスチック削減に向けた活動については、大変有意義だと思い、賛成いたします。その1つの施策としてぜひ「ビニール傘の削減」にご協力を頂ければと思っております。現在、関内地区で、2019/9/9から1年間を目処に、傘シェアリングサービス「アイカサ」を用いた実証実験を計画しております。実証実験では傘の貸し借りができる「アイカサスポット」を30-50ヶ所設置し、1000本の傘を地域で共有していただくことで、雨の日の地域活動活性化、およびビニール傘の削減を目指します。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。
201	①プラスチック税を徴収し、回収、処理に使う。 ②ビニール、ラップ、トレーをすべて有料にする。トレーを返せばポイントなどで返金されるシステム。 ③ドリンクの紙パック化がいちばん。(安く販売)+マイストロー	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
202	素案はあまりに網羅的で、一般住民が「それではまず何をすべきなのか」認識することが困難です。「住民にとってまず第一にこれが最低限やるべきことです」と具体的に示すべきです。まずは、汚れたプラの捨て方をどうしたらいいのか、指針を期待します。	修正	いただいたご意見を踏まえ、「市民・事業者の皆様へ」という項目を新たに設け、まずは、どのような取組を進めるべきかが分かるようにしました。
203	①容器(鍋、ホウ乳等)・籠などもって買い物に出かけた世代。商品の包装などを止めてほしい。 ②ゴミ箱の悪用・危険などで少なくなっているのが不便。監視カメラの設置場所に置いたらいかがでしょうか。 ③ポイ捨て、道徳・行儀など、もう少し昔に戻ればと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
204	「第1章」海洋生物の生態系と、それらを食する私たちの身体への影響をもう少し具体的に記述したら如何でしょうか。 アクションプログラムについては、次世代の子供たちが理解し、協力・実践することが大事であると思います。	参考	生態系の影響については、世界的にみても詳細な状況はまだまだ明らかになっていないことから、記載は現状のままとさせていただきます。この他、いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
205	①施策1:プラスチックの発生抑制・再利用の徹底 ・スーパー袋の有料品は紙製品とする。 ・生ごみの抑制でゴミ袋の削減/ごみを出さない調理の工夫を発信して食品ロスを削減 ・傘袋の使用禁止:傘の水滴を落とす道具の普及 ・ビニール傘の製造販売禁止 ・アイスクリーム等の食品容器の紙製品化 ・煎餅類袋の中の【トレー】は余分:使用を禁止する ・お菓子類の個別包装にオプラートを採用する ②施策2:プラスチックの回収・適正処理の徹底 ・現状の【プラ】とは、包装プラのみに限定しているが、全てのプラに該当するように法律を変える。 ③施策3:イノベーションの促進に向けた取組・代替素材への転換 ・ハンガー・容器・おもちゃ等のプラスチック製品は製造禁止とし、間伐材を使用する ・廃プラスチックのガス化を推進して、ガスから次の製品を作る研究を奨励・補助をする ④施策4:ポイ捨て・不法投棄による海洋流出の防止 ・マイボトル・マイ袋の普及活動で不法投棄を削減する 【はまっ子どうしThe Water】反対です。横浜の場合には、水道水が美味しいのでそのまま、マイボトルに詰めれば良いと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
206	製造段階から分別を考慮して製造することは大変なことだと思います。しかし、簡単に分離し分別できることは、大切なことのように感じます。 プラスチックだけでも燃やすごみというのものがある以上、多くの人が間違え原因となっているのは行政で英断しない限り止むを得ないところかなと思います。 他国の成功事例やプラスチックの劣化による温室効果ガス放出という報告も出ており、温室効果ガスについてふれても良いように感じました。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
207	プラスチックの分別を分かりやすくしてほしい。横浜市内で回収されたもののうち、輸出されてものはどれくらいですか。プラスチックの製造を極力減らすようにしてください。プラスチックを買わない、使わないよう指導してください。ペットボトルの店頭での引取制度をつくってほしい。	参考	横浜市のご家庭から排出されたプラスチックについては、海外に輸出されているものはありません。プラスチック問題の解決に向けては、その有用性を認めたくて、取組を進めていくことが必要だと考えています。いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
208	プラスチック問題にしても、やはり事実を知り、まず関心を持つ事が大切だと思います。ゴミ収集車のアナウンスは自身の減プラ生活に本腰を入れるきっかけとなりました。 <プラスチックを減らすために日常行なっている事や希望など> ・買い物袋やカゴ、タッパーの持参、レジ袋有料化。 ・木のスプーン、紙製ストローへの移行。 ・袋持参の方へのエコポイント付与がもっと目立つ形で。 ・生ゴミを捨てる時に、新聞紙ゴミ袋で捨てる事。 ・竹の歯ブラシへの乗り換えの推奨 ・エコラップの使用、ミツロウラップの親子講習会など ・固形シャンプーが手軽にスーパーや薬局でも買えるようになれば助かります。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
209	①マイボトルスポットの推進として飲料販売店等の拡大と周知徹底をおこなう。 ②ビンの分別収集を行いリユースにつなげる。 ③化粧品等に含まれるマイクロビーズ製品の明記。 ④マイバックの推進。 ⑤小中学校での温暖化マイクロプラスチック汚染の学習と啓発、ゴミ拾いなどのボランティア活動の推進 ⑥海、河川の汚染状況、水道水のマイクロプラスチックの含有量の調査と情報公開、啓発活動。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
210	市民は、「分けたら利用する」ということがはっきり分かっているならば、分別すると思います。ゴミの行き先が不透明では、分別率も下がるのは仕方ないと思います。 「これだけ分別すれば、ごみ袋1枚できます」と目に見える形で示せば、分別の励みになると思います。 また、企業との連携により、全体としてプラスチックの利用・絶対量を削減していくことが何よりも大切だと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
211	プログラムは考えさせられることばかり。一人ひとりが認識を持つよう施策を考えてはどうですか。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
212	施策としては甘すぎると思います。元を絶たないことには何の意味もありません。事業者へはバイオマス素材への転換を即時導入する方向を徹底させていくことが最も重要と考えます。 代替素材の普及啓発については、即実施する方向で働き掛ける等々、自治体自体いち早く方向転換していかなければできないということをおまえて施策を進めていただきたいと考えております。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
213	買い物ビニール袋有料化など身近なところからプラを減らしていくアクションが必要だと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
214	たくさんのプラがあるので再利用で色々なものを作る仕組み作りが必要だと思う。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
215	プラの回収、何kgで何円など有料化することでみな積極的に活動に参加するのではと考えます。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
216	①袋の有料化やポイント付与に加えて、ペットボトルを専用のリサイクルボックスへ入れるとキャッシュバックなどの機械を設置する。 ②子どもたちへの教育として、保護者の中や地域の中から、活動している人を招いて課外授業をしてみよう。 ③企業への協力 マイボトルにデトックスウォーターなどそのお店の水やドリンクを通常よりお得に購入できるアプリを提供しているものがあります。給水できるポイントを紹介しているHPもありますが、設置場所を増やすことと同時に、カフェやお店にも協力してもらえるところを増やしてほしいと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
217	横浜市がプラスチック対策に取り組むことを評価します。36のアクションの中には、市民に向けた発生抑制の取り組みが少ないと感じます。 ①アクション6について、職員のみならず、市民とともに実践することが必要です。マイバック・マイボトルスポット等の運動を見直し、さらなる展開に期待します。また、広報媒体(HP、SNS)等を最大限活用して、全市で取り組む姿勢を明確にすべきです。 ②アクション23について、代替素材の追求は、将来的には不可欠ですが、一方で代替品の見直しも重要です。リサイクルのみならず、実効性あるリユースを促進するために、分別収集のあり方を早期に見直ししてください。 また、本対策の目標が曖昧です。2030年の姿として、どのくらいのプラスチック排出量の減少を目指すのか、市としての目標値は必要だと考えます。数値目標を明示してください。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。なお数値目標については、取組を総合的に進め、その実態が明らかになってきた時点で検討していきたいと考えております。
218	一通り読ませて頂き、概ねよく考えられていると思いました。 ①「給水スポット」のさらなる充実と共に、マイボトル、リフィル(給水)について、強く奨励してほしいと思います。 ②「家庭から出る、焼却せざるを得ないと思われる、燃えるゴミとして出されているプラスチック」にも目を向けて頂き、生分解性・バイオマスプラスチックへの転換を強く促して頂きたく思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
219	第1章のプラスチックを取り巻く状況について、 ①洗った場合と汚れたままの場合どれだけリサイクルに違いが出るのかを、素案に記述してほしいです。そうした方が洗って分別する人も増えると思います。 ②プラマークがついている／ついていない商品で分別した方がわかりやすいと思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
220	①ペットボトルは極力再利用する。きれいに洗われたペットボトル、専用の網かごや透明の袋に入れて出し、キャップやラベルの付いたものや汚れたものは有料の袋で出す。(料金は1袋100円以上が望ましい。) ※ラベルは紙や小さめのプラ使用を企業に呼び掛ける。 ※将来マイボトル持参で調味料や飲料水が発売されるようになればと思います。 ②バイオマスプラスチックの使用推進も働き掛けてください。 ③ビニール袋等を河川や海へ捨てた場合、罰則を設け、罰金を徴収する。発砲スチロールの代替品として、古紙厚紙、竹素材や木材を使用し回収再利用する。 ④宅配便の隙間をうめるには新聞紙チラシを丸めて使い、後は伸ばして資源化するなど。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
221	スーパーなどで固い野菜等はトレーに乗せうえにラップをかけている。これらのトレーをなくすことや、過剰な包装を減らす努力と工夫が事業者の実力につながると思う。日本の技術と発想は世界に誇れる素晴らしい物。研究機関の支援をお願いします。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
222	こつこつと分別してはどうか。消極的ではあるがちりもつもればと。一方では専門家に科学的知見をお願いすることが大事だと(建材等)思います。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
223	アクションとして優先順位が高いのは、 ①国レベルでの土にかえるプラスチックの普及使用促進(そうでないプラスチックの生産・使用には重税) ②ごみ分別の徹底の推進 これを強調し、施策化するべき。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
224	なるべくプラのものを買わない様になっています。そうすると値段が高くなるので、ダンナに食費が高いねと言われます。でもプラの物買いたくないので、再利用の徹底ができるとうれしいです。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、引き続きご協力をお願いいたします。
225	①回避可能なワンウェイプラスチックの削減 ②焼却工場など適したごみ分別 ③代替素材の普及啓発など ④ポイ捨て、不法投棄、海洋汚染 ⑤海上漂流物の回収 ⑥事業者と連携したプラスチック削減 ⑦下水処理施設など	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
226	横浜市はプラスチックごみに対する対応が遅れていると思います。鶴見川河川ではいつも流出していますが早く取組をしてください。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
227	プラスチックを焼却できる強力な焼却場を作って燃やすのが一番良いと思います。または、昔の様にガラス瓶を使用する。	参考	プラスチックは焼却により温室効果ガスを多く排出します。このため、本市では分別しての排出を市民の皆様をお願いしております。このため、本アクションプログラムにおいても発生抑制や分別、代替品の利用促進に重点を置いています。
228	施策案はすべて実行していかなければ、なかなかこの問題は解決しないと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
229	①ビニール、プラと分別を。 ②ポイ捨て、不法投棄、防止	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
230	散乱したプラスチックの回収、道路・河川の美化及び清掃活動の推進、取組を推進するための関係者との連携協働、プラスチック削減に向けたキャンペーンの実施	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
231	①ストローの廃止 ②エコバッグ持参 ③天然資源の有効利用等	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
232	プラスチックの集積場所への持ち込み禁止。各自申請をする。(有料化)	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。

いただいた意見の内容と意見に対する考え方

No.	いただいたご意見(要約版)	分類	ご意見に対する考え方
233	温室効果ガスの排出抑制、海洋プラスチックの減少等、世界・地球のために進めていただきたい。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
234	施策1について、啓発をたくさんしていただきたい。 施策3について、紙製のストローなど開発してほしい。 施策4、5について、プラスチックのポイ捨ての防止、回収をしていただきたい。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
235	日本がアメリカに次いで2位ということに驚いた。アメリカから見たら日本は小国なのに情けない。	その他	プラスチック問題の解決に向けて、ご協力いただきますようお願いいたします。
236	施策3、5について、陸上から海洋に流出しているプラスチック削減に力を入れてほしいと思います。	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の施策3や5に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
237	分別して出していますがプラスチックという製品の原料を無害にするよう科学者に頑張ってもらいたい。プラスチック製品は地球上に必要です。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。
238	プラスチックの回収・適正処理の徹底、分かりづらい分別事例紹介などの啓発、焼却工場における搬入物検査の実施、Y-PORT事業などを通じたごみ分別促進の海外支援	賛同	「よこはまプラスチック資源循環アクションプログラム」の取組に対するご賛同と捉え、着実に取組を進めてまいります。
239	横浜市だけでなく国全体で考えてゆかなければならない問題と思います。発生抑制のため、ゴミ袋の有料化も致しかたなく思います。同時にエコバッグ持参の啓蒙やプラごみの回収率の向上を目指す事も重要と思われます。どの施策も大切ですが、まず身近なところから強く訴え意識を変える事が必要でしょう。	参考	いただいたご意見につきましては、取組を進めるうえでの参考にさせていただきます。